

第22回千葉県中学生創造ものづくり教育フェア「木工チャレンジコンテスト」部門
課題競技の評価の観点（評価の方法，評価方式による総合評価）

評価の観点は以下のA～Dの4項目とする。

A 関心・意欲・態度 （製作中・発表の態度）

- （1）安全に留意して作業を進めているか。
- （2）工具や材料を適切かつ丁寧に扱っているか。
- （3）整理整頓が行われているか。
- （4）わかりやすく説明ができているか。

B 創意工夫 （作品の創意工夫）

- （1）使用目的に応じたデザイン・接合方法に創意工夫が見られるか。
- （2）材料を過不足なく有効・合理的に使用しているか。
- （3）製作の過程で創意工夫が見られるか。

C 知識・技能 （材料の固定，工具の持ち方，作業身体動作など工具の合理的な使用に関する知識と技能）

- （1）さしがねの使用に関する知識と技能を習得しているか。
- （2）のこぎりの使用に関する知識と技能を習得しているか。
- （3）かんなの使用に関する知識と技能を習得しているか。
- （4）げんのうの使用に関する知識と技能を習得しているか。
- （5）その他の工具の使用に関する知識と技能を習得しているか。

D 作品の精度 （作品の仕上がり精度，材料の使用方法）

- （1）部材の寸法が正しく，接合面の目違いがないか。
- （2）作品の角度は正しいか。
- （3）表面がきれいに仕上がっているか。（端欠け，釘の突出，げんのうによる打撃痕等）
- （4）各部材の合理的な使用がなされているか。（木目による繊維方向等）